

(一社) 石川県バスケットボール協会 競技会委員会主管大会

運営ガイドライン

※このガイドラインは上記大会の指針により、随時見直すことがあり得ることをご了承ください

【大会前】

- ・大会開催1週間前までに新型コロナウイルス感染者及び濃厚接触者が自チームから発覚した場合は、PCR検査を受け、陰性の選手、スタッフのみ大会に参加することができる。
- ・大会開催1週ンを切って、自チームに新型コロナウイルス感染者及び濃厚接触者が発覚した場合は、速やかに競技会委員会に連絡し、対応を協議する。大会参加者の全員の陰性が確認できる場合は大会参加を認める場合がある。

【選手・スタッフ・大会関係者・役員】

- ・健康チェックシートを各チーム、審判、役員は、当日本部に試合前に提出する
- ・未成年の選手は保護者の同意を各チーム得ておくこと
- ・自宅出発前に検温を行い発熱がないことを確認し、そのうえで会場入場時に各会場のサーモグラフィーを通り、37.5度以上の場合は帰宅していただく
- ・体調がよくない場合、同居家族や身近な人に感染が疑われる場合は、当該選手の大会参加を自主的に見合わせる
- ・県をまたぐ移動をした場合は1週間程度の体調管理があったうえで大会参加を判断する
- ・マスクの着用を徹底する
- ・館内で水分補給以外の飲食を控える

【会場関係】

- ・可能な限り、コートの入入口は1か所とし出口と分け、その他の導線も可能な限り人と人がすれ違わないようにする（各会場の指示に従う）
- ・出入口、会議室、本部に手指消毒液を設置する
- ・試合終了後は、自チームベンチをアルコール消毒し退出する
- ・TO席等もアルコール消毒する

【試合運営】

- ・試合間は30分以上あけ、延長などで試合が長くなった場合も試合間は30分空ける
- ・試合終了後、換気を十分に行う
- ・試合終了後は、選手が退場した時点で次チームが入場する（各チームにタイムスケジュール配布）
- ・試合終了後はすぐに退館する（TO除く）

【試合中】

- ・ベンチにいる選手・スタッフはマスク着用とする（交代選手の熱中症対策は適宜）
- ・交代席に消毒液を用意するので交代前、交代後は必ず手指消毒をする
- ・タオル、ドリンクなどは共用せず、プレー以外の不要な接触を避ける（ハイタッチなど）
- ・各チーム、備品などのアルコール消毒を徹底する

【手洗い場所・トイレ・更衣室】

- ・手洗いはポンプ式液体石鹸をつけ 30 秒以上行う
- ・手洗い後に手を拭くための使い捨てペーパータオルを用意する（各自タオルも用意する）
- ・便器のふたを閉めて汚物を流すようにする
- ・男女ともに更衣室は 3 密ができやすく感染率が高くなるので各チームが譲り合い、時間差で利用するよう配慮する
- ・更衣室ではマスク着用し、会話は最小限に止め、短時間の着替えに限定する
- ・帰宅後すぐにシャワーを浴びることを推奨する
- ・審判は会議室をできるだけ利用し更衣室を利用する場合は選手の様子をみて密にならないよう心掛けていただく

【ウォーミングアップ】

- ・ギャラリーでのアップはストレッチのみとし、マスク着用にて間隔をあけて行う
- ・前試合のハーフタイムでのコートアップはなしとし、試合間隔を設けているのでアップは試合前コートで行う

【その他】

- ・無観客試合とする
- ・状況により緩和された場合は随時各チームに連絡する
- ・大会期間中または終了後 2 週間に体調不良があった場合はチーム代表者を通して必ず県協会事務局へ連絡する

【緊急連絡体制】

選手（保護者）⇒チーム代表者（顧問）⇒大会本部（県協会事務局）⇒専務理事

※ 大会期間中に提出いただいた個人情報は新型コロナウイルス感染に関するのみの使用とし、大会終了後 3 か月は石川県バスケットボール協会事務局にて保管、その後責任をもって処分いたします

<参考資料> （公財）日本バスケットボール協会・（公財）日本スポーツ協会

- ・ <http://www.japanbasketball.jp/news/58115>
- ・ <https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html>